

立西巻き



尼崎市立立花西小学校
2026.4.10 (金)
No.2

[校長先生つぶやき、つぶやく (校長だより)]

つけた力を感じました

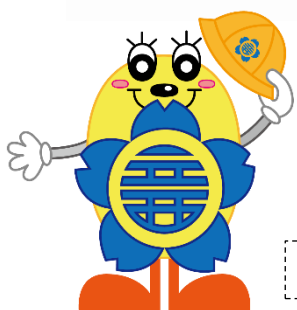
目が合うと、一瞬驚いた様子で、それからすぐににっこりと軽く会釈をしてくれました。目が合った立西小出身の全ての中学1年生が同じように笑顔で会釈をしてくれました。全員です。中学校入学式でのことです。どうどうと入場する姿を見て「ああ。これこそ、立花西小学校を卒業した子ども達の素晴らしい姿だ。」とうれしく、そして誇らしくも感じました。さらには、来賓席の私の目の前に座った I 君は、私が席をたつ際も、目をあわせ深く何度もお辞儀をしてくれました。「校長先生。中学校でもがんばります。」という声が聞こえてくるかのようでした。入学式という、ふだん涙がでる式でもないのに、我が子のことのように感動し、こちらをしっかりと見つめる目に心が震えました。小学校で六年間、大切に守り育ててきた子ども達が次のステージへ進むこの場で、大変立派に育っている姿を確認し、感謝の気持ちまでもがわいてきました。

南武庫之荘中学校区 (立花西・武庫南・水堂) は、「あいさつ日本一」を共通生活目標として、掲げています。本校の子ども達は、令和7年度で、大変あいさつの声が増えました。これは大自慢したいことのひとつです。

先日の入学式においても、82人の1年生と「あいさつができる子になりましょう」と約束したところです。あいさつは、人と人をつなげます。あいさつすることで、相手を敬い、心までもつながっていきます。令和7年度に卒業した6年生 (現中1) は、率先垂範を学年目標に掲げ、みずから挨拶を率先して行い、手本となった学年です。おかげで、全校生のあいさつの声は増えました。卒業後も、こうして、声は出せずとも、目をあわせ、会釈をするさわやかな姿があります。大変うれしく思います。

「ご入学おめでとうございます。ずっと応援しています。がんばってください。」と心から、私も来賓あいさつをした次第です。

「あいさつ日本一の立花西小学校」を今年度も目指していきます。どうぞ、ご家庭におかれましても同じように、「あいさつ日本一〇〇家」を目指していただきますと、なお心強く、あいさつの輪が広がるように思います。ご協力をよろしく願いいたします。



おはよう~!

たばに~

おはよっぴ

たちぴ~



たちばに~



おはよう~!

たちばなお

おはよう!

